

緑の担い手

「緑の雇用」研修 最終年を迎えて

株式会社 堀江林業

根本正則

私は、再就職で林業という職に就くことになりました。前職の時にも、年間で1か月くらいは伐倒の仕事をしていましたが、林業の仕事に就きたいと思って現在の会社に入りました。

平地での伐倒作業は経験していましたが、山での仕事は未経験だったので、初めて現場に入った時は、余りの広さに圧倒され、列状間伐の列の入れ方など、一人でできるようになるのか不安になりました。

しかし、会社の先輩方が親切に仕事のやり方や林業機械の操作方法を教えてくれるので、安心して仕事を覚えていくことができます。

また、「緑の雇用」の研修に参加したことで、伐倒作業以外の地拵えや苗木の植え付け、下草刈りなど、普段あまりやらない作業や、林業で必要な資格の取得、林業機械のメンテナンス方法などを学ぶことができ、

とてもためになりました。

この研修で他社の人たちと交流することができたことも大きなメリットです。年齢差はあるけれど同期の仲間が出来たことで、情報交換を行いながら、楽しく研修に参加することができました。間もなく3年間の研修が終わりますが、これから先も体が動く限りは、好きな伐倒作業の技術向上に努めていきたいと思っています。

また、現在1年目、2年目の研修生も、山の仕事はキツいかも知れませんが、とにかくやりがいのある仕事だと思うので、山の仕事を好きになって、辞めることなく長く仕事を続けていってほしいと思います。

